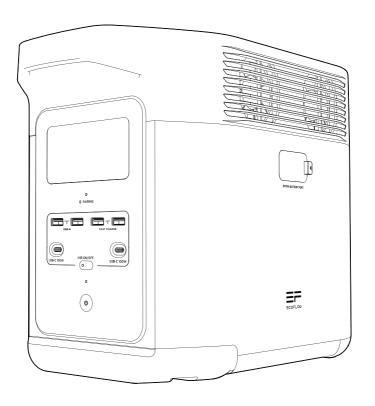
ECOFLOW

EcoFlow DELTA 2 | ユーザーマニュアル



免責事項

製品使用前に本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。誤った取り扱いをすると、お客様ご自身または他者へ重度の傷害を与える可能性や、製品破損故障または財産損失等を引き起こす場合があります。製品を使用した時点で、本ユーザーマニュアル内のすべての条項および内容を理解したうえで同意したものとします。お客様自身の行為およびそれにより生じるすべての結果に対して、EcoFlowは、一切の責任を負わないものとします。

法規制に従い、EcoFlowは本ユーザーマニュアルおよび本製品に関連するすべての資料の最終的な解釈の権利を有します。資料の更新、バージョン変更、サービス終了が生じる場合においても、お客様に対して通達を行いませんので、EcoFlow公式Webサイトにアクセスして最新版の製品情報をご確認ください。

目次

1. スペック	1
0 + A 19 (19	
2. 安全ガイド	
2.1 使用について	3
2.2 廃棄について	4
3. スタートガイド	
3.1 各部の名称	5
3.2 液晶画面表示の説明	7
3.3 製品の使用方法	7
3.4 AC充電	9
3.5 ソーラー充電	9
3.6 シガーソケット充電	10
3.7 エクストラバッテリーの使用方法	10
3.8 EcoFlow アプリ	11
3.9 X-Boost機能	11
3.10 EPS(Emergency Power Supply)機能	11
4. よくあるご質問	12
5. 異常表示と対応方法	13
6. 同梱物	14
7. メンテナンスとケア	14

1. スペック

基本スペック

重量	約12kg
寸法	400*211*281mm
バッテリー容量	1024Wh 51.2V
Wi-Fi	対応
Bluetooth	対応

出力スペック

AC出力(x6)	純正弦波、合計1500W(サージ2250W) 100V~50Hz/60Hz
X-Boost機能で対応可能な電化製品の定格出力	1900W
USB-A出力(x2)	5V==2.4A 各ポート最大12W、合計24W
USB-A急速充電(x2)	5V2.4A 9V2A 12V1.5A各ポート最大18W、合計36W
USB-C出力(x2)	5/9/12/15/20V5A 各ポート最大100W、合計200W
シガーソケット出力	12.6V 10A 最大126W
DC5521出力(x2)	12.6V3A 各ポート最大38W

^{*}シガーソケットとDC5521は出力を共用しているため、合計出力は最大126Wとなります。

入力スペック

AC入力	X-Stream急速充電で最大1100W 10A
AC入力電圧	100-120V~ 50Hz/60Hz 10A
ソーラー入力	11-60V 15A 最大500W
シガーソケット入力	12V/24V対応、既定値は8A

バッテリースペック

セル種類	リン酸鉄リチウムイオン電池
使用サイクル	バッテリー容量が80%に低下するまで3000サイクル以上
保護機能	過電圧保護、過負荷保護、過熱保護、短絡保護、低温保護、低電圧保護、過電流保護

温度範囲

推奨使用温度範囲	20°C ~ 30°C
使用温度範囲	-10°C ∼ 45°C
充電温度範囲	0°C ~ 45°C
保管温度範囲	-10°C~45°C(20°C ~ 30°C推奨)

^{*}本製品の充電・出力は外気温ではなく実際のバッテリー温度によります。

追加設備

専用エクストラバッテリー	対応可能(別売り)
EcoFlow スマート発電機	対応可能(別売り)

^{*}本製品のデザインおよび仕様等に関しましては品質改良のため予告なしに変更する場合があります。

2. 安全ガイド

2.1 使用について

- 1.本製品を火のそばや熱器具などの熱源に近づけないでください。
- 2.本製品を水やその他の液体で濡らさないでください。また、本製品を雨の中や湿気の多い場所で使用しないでください。
- 3.強力な静電気が発生している場所や磁場で本製品を使用しないでください。
- 4.本製品を分解したり、刃物など鋭いもので刺したりしないでください。
- 5.金属類を使用して本製品等をショートさせないでください。
- 6.純正以外のパーツやアクセサリーを使用しないでください。パーツやアクセサリーの購入が必要な場合は、EcoFlow 公式サイト、公式ショップをご確認ください。
- 7.本製品を使用する際は、本ユーザーマニュアルに記載されている使用温度範囲を遵守してください。使用温度が高す ぎる場合、バッテリーの発火を引き起こす危険性があります。使用温度が低すぎる場合、製品性能が大幅に低下し、正 常に使用できない場合があります。
- 8.本製品の上に重い物を載せないでください。
- 9.ファンが作動している場合、動作を無理に止めないでください。また、高温多湿な場所やほこりの多い場所で使用しないでください。
- 10.本製品に強い衝撃や振動を与えないでください。強い衝撃や振動が与えられた場合、すぐに電源を切って製品の使用 を中止してください。また、持ち運ぶ際はしっかりと固定して、振動や衝撃が生じないように注意してください。
- 11.予期せぬ状況により本製品が浸水した場合、製品を安全に乾燥させ、周囲に発火物がなく、人から離れた場所へ置き、完全に乾くまで製品に近づかないでください。乾いた後は絶対に使用せず、「2.2 廃棄について」の内容に従って適切に廃棄してください。製品が発火した場合、「水→砂→防火布→粉末消火器→二酸化炭素消火器」の優先順位に従って消火作業を行い、消防署へ連絡してください。
- 12.本製品のポート部分に汚れが付着している場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。
- 13.本製品を置く際は、慎重に置いてください。転倒による製品の破損を防ぐため、製品は水平な安定した場所に設置してください。万が一転倒やその他の理由で製品に破損が生じた場合は直ちに電源を切ってから、周囲に発火物や可燃物がなく人のいない安全な場所へ置き、各自治体の廃棄方法に従って製品を廃棄してください。
- 14.子供やペットの手の届かない場所に保管してください。
- 15.本製品は、乾燥した換気の良い場所に保管してください。
- 16.水気の多い環境(海や水路のそばなど)では、製品が濡れないよう防湿バッグに合わせて使用してください。水や液体に濡れた場合は、使用したり、電源を入れたりしないでください。製品に触れる前に感電防止策を実施し、すぐに本機を安全で水気のない開けた場所に置いた後、EcoFlow カスタマーサービスへ直ちに連絡をしてください。
- 17. 本製品は、CPAP(Continuous Positive Airway Pressure)、ECMO(Extracorporeal Membrane Oxygenation)など、 身の安全に関わる医療機器の電源として使用することは推奨されません。

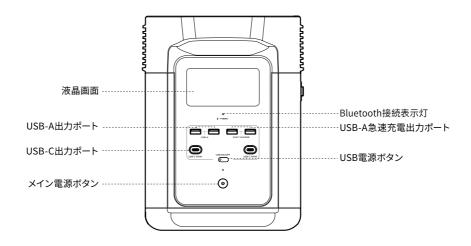
- 18.製品を使用すると必然的に電磁場が発生し、ペースメーカー、人工内耳、補聴器、除細動器などの医療用インプラントや個人用医療機器の通常動作に影響を与える可能性があります。これらの医療機器を使用している場合は、製造元に機器の使用に関する制限事項について問い合わせをし、医療用インプラント(ペースメーカー、人工内耳、補聴器、除細動器など)と動作中の本機と併用が十分安全であることを確認してください。
- 19. 通常モードで電源装置を冷蔵庫に接続すると、冷蔵庫の電力変動によって電源装置が自動的にシャットダウンする場合があります。そのため、薬やワクチン、その他の重要な用品を保管する冷蔵庫に電力を供給する場合は、電力供給が中断されないよう、AC出力をアプリで「常時オン」に設定することをお勧めします。また、電力消費の状態にも注意してください。

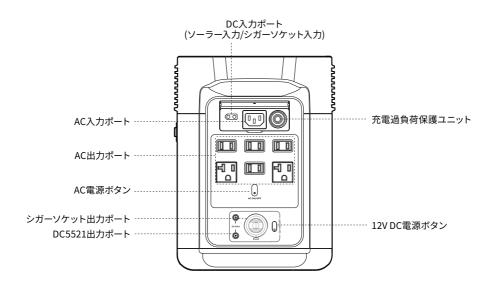
2.2 廃棄について

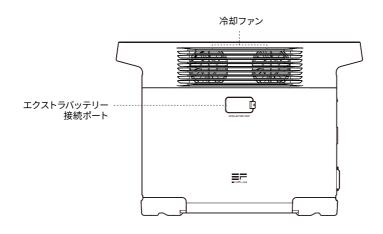
- 1.本製品にはバッテリーが含まれています。廃棄の際はバッテリーを完全に放電し、お住まいの自治体に廃棄方法をお問い合わせください。バッテリーは危険物のため、一般ごみと一緒に捨てないでください。
- 2.本製品の故障などの原因により、完全に放電することが難しい場合においても、各自治体に廃棄方法をお問い合わせください。
- 3.過放電が生じた場合、バッテリーを起動することができなくなるため、上記2.と同じ方法で廃棄してください。

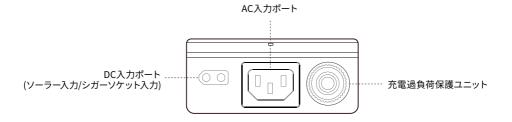
3.スタートガイド

3.1 各部の名称

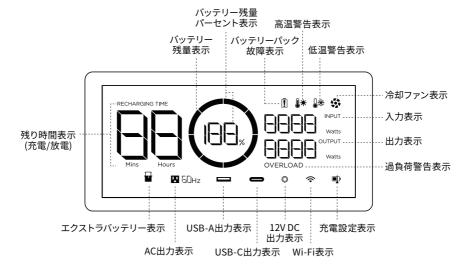








3.2 液晶画面表示の説明



バッテリー残量表示: 充電時、インジケータは時計回りに回転します。バッテリー残量が0%になると、インジケータは点滅します。

Wi-Fi接続状態: 携帯電話がBluetooth経由で製品に接続されている場合、Bluetooth接続表示灯が点灯します。ネットワークへの接続が成功すると、Wi-Fi表示が点灯します。接続が失敗した場合、表示は消灯します。

*故障時の表示内容および対応方法の詳細については「5. 異常表示と対応方法」をご確認ください。

3.3 製品の使用方法







電源OFF:メイン電源ボタン長押し

電源ON/OFFおよび液晶画面の点灯/消灯

メイン電源ボタンを押すと、製品の電源がオンになり、液晶画面に情報が表示されます。

5分間操作をしないと、本製品はスリープモードに入り、液晶画面は自動的消灯します。製品が負荷の変化や操作を感知すると、液晶画面が自動的に点灯します。液晶画面の点灯と消灯を切り替えるには、メイン電源ボタンを押してください。

製品の電源をオフにするには、メイン電源ボタンを長押しします。

それぞれの出力ボタンがオフで負荷のないまま2時間経過すると、製品のメイン電源が自動的にオフになります。製品スタンバイ時間の既定値は2時間です。スタンバイ時間の長さはアプリで変更できます。

USB出力を使用する

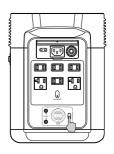
メイン電源がオンになっている状態で、USB電源ボタンを押すと、給電可能になります。再び、USB電源ボタンを押すと、出力は停止されます。 USB電源がオンになっている場合、製品のメイン電源が自動的にオフになることはありません。



USB電源ボタンを押す

12V DC出力を使用する

メイン電源がオンになっている状態で、12V DC電源ボタンを押すと、給電可能になります。再び、12V DC電源ボタンを押すと、出力は停止されます。 12V DC電源がオンになっている場合、製品のメイン電源が自動的にオフになることはありません。



12V DC電源ボタンを押す

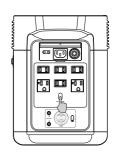
AC出力を使用する

メイン電源がオンになっている状態で、AC電源ボタンを押すと、給電可能になります。再び、AC電源ボタンを押すと、出力を停止されます。負荷がないまま12時間経過すると、AC電源は自動的にオフになります。

AC電源がオンになっている場合、製品のメイン電源が自動的にオフになる ことはありません。

バッテリー残量の消耗を防ぐため、AC出力を使用しない場合はAC電源をオフにしてください。

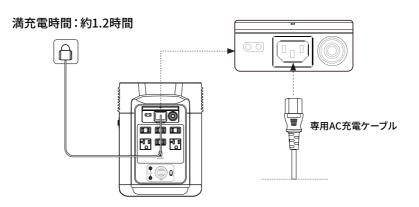
*周波数の切換え:AC電源がオフになっている状態で、AC電源ボタン長押しすると切り換えできます。また、EcoFlowアプリで切り換えできます。



AC電源ボタンを押す

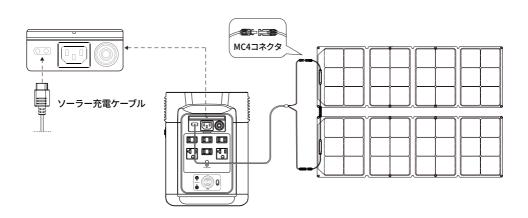
3.4 AC充電

EcoFlow X-Streamテクノロジーは、AC充電専用に設計されています。AC充電速度はEcoFlowアプリで変更できます。AC入力電流が20A以上超えると、AC充電ポートは保護機能を作動し、充電過負荷保護ユニットは突出します。本体やAC充電ケーブル、コンセントに問題ないことを確認し、充電過負荷保護ユニットを押すことで、充電を再開できます。



3.5 ソーラー充電

以下の画像のようにソーラーパネルを直列接続して本製品を充電できます。

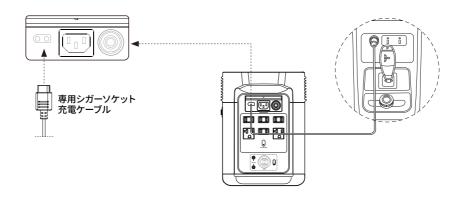


*ソーラー充電ケーブル(MC4-XT60変換充電ケーブル)は別売です。

EcoFlowソーラーパネルを使用して本製品の充電を行う場合は、上記の接続例に従って接続を行ってください。本製品の破損の発生を防ぐために、接続する前にソーラーパネルの出力電圧値が60V以内であることを確認してください。

3.6 シガーソケット充電

車のバッテリーの電圧不足により正常に起動しない場合があるため、車のエンジンを入れてからシガーソケット充電を行ってください。また、専用シガーソケット充電ケーブルが車のシガーソケットにしっかりと接続されているかを確認してください。誤った操作によって生じた破損に対して責任を負いかねます。



3.7 エクストラバッテリーの使用方法

DELTA 2 は最大1台の専用エクストラバッテリーに接続することでバッテリー容量を増やすことができます。接続方法の詳細は専用エクストラバッテリーとスマート発電機のユーザーマニュアルをご参照ください。

専用エクストラバッテリーへの接続は次の注意事項をご確認ください。

- 1. DELTA 2 を専用エクストラバッテリーに接続する前に、本体とエクストラバッテリーともに電源がオフの状態であることをご確認ください。
- 2. 専用エクストラバッテリーに接続後、本体とエクストラバッテリー両方の液晶画面にエクストラバッテリー表示が点灯されたことを確認してご使用ください。
- 3. DELTA 2 を充電や放電している最中に、専用エクストラバッテリーへコードを接続したり、抜いたりしないでください。必ずDELTA 2 の電源をオフにした状態で作業を行ってください。
- **4.** 手、または他の物でエクストラバッテリー接続ポートの金属端子に触れないでください。異物が付いた場合は乾布で拭いてください。



3.8 EcoFlow アプリ

EcoFlowアプリにより、本製品の制御や関連情報を確認することができます。 ダウンロード先: https://download.ecoflow.com/app

プライバシーポリシー

EcoFlow 製品、アプリケーション、サービスを使用することにより、お客様は EcoFlow 利用規約およびプライバシーポリシーに同意するものとします。このポリシーは、EcoFlow アプリのユーザーページまたは公式 EcoFlow ウェブサイト https://www.ecoflow.com/policy/terms-of-use および https://jp.ecoflow.com/pages/privacy-policyでお読みいただけます。



EcoFlow アプリ

3.9 X-Boost機能

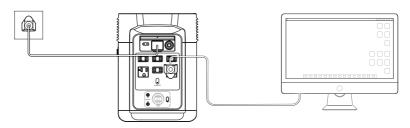
電化製品の出力が定格出力を超えると、X-Boost機能が自動的に有効になります。これにより、本製品は定格出力以上 の消費電力が高い電化製品に給電できます。

X-Boost機能使用時の注意点

- 1.X-Boost機能は既定値でオンになっています。EcoFlowアプリで本機能のオフ/オフを切り替えできます。
- 2.充電状態でAC出力を行う場合(パススルーモード)やX-Boost機能がオフになっている場合は本機能を使用できません。
- 3.X-Boost機能がすべての電化製品に適用するわけではなく、電圧要件が厳しい電化製品とは互換性がありません。また、精密機器など電圧保護回路を有する電化製品に対しては使用できません。X-Boost機能対応の電化製品につきましては、よくご確認の上、ご使用ください。

3.10 EPS(Emergency Power Supply)機能

本製品はEPS機能に対応しています。専用AC充電ケーブルを使用して家庭用コンセントと本製品のAC入力ポートを接続することで、電気製品を使用することができます(この時、電力はバッテリーからではなく家庭用コンセントから供給されています)。この状態で家庭用コンセントからの電力供給が停止した場合、30ms以内に本製品のバッテリーから直接電力供給が行われるモードに自動的に切り替わります。ただし、本機能は完全なUPS機能ではなく、0msでの切り替えには対応していないため、データサーバーやワークステーションのような完全なUPS機能を必要とするデバイスには使用しないでください。EPS機能を使用する場合は、十分なテストを行い、お客様ご自身の責任においてご使用ください。また、複数のデバイスを同時に接続した場合、EPS機能によりACコンセントからバッテリーに切り替わった時に過負荷保護機能が作動する可能性があるため、EPS機能を主要目的とする場合、デバイスは1台のみの接続を推奨しています。誤った使用方法により、デバイスが正常に動作しない、データが消失したなどの状況が発生した場合において、EcoFlowは責任を負いかねます。



4. よくあるご質問

1.本製品で使用されているバッテリーの種類を教えてください。

本製品には高品質のリン酸鉄リチウムイオンバッテリーが使用されています。

2.本製品のAC出力ポートに接続できるデバイスを教えてください。

高定格電力とサージ電力を備えた本製品のAC出力ポートは、ほとんどの家庭用電化製品に電力を供給できます。使用前に、電気製品の消費電力を確認し、すべての負荷デバイスの消費電力の合計が定格電力より小さいことを確認してください。

3.接続している電気製品の残り使用時間を確認する方法を教えてください。

電気製品へ電力を供給中、本製品の液晶画面には電力供給可能な時間が表示されます。消費電力が大きく変動しない 電気製品であれば、この表示時間を参考にしてください。

4. 充電できているかどうか判断する方法を教えてください。

充電時は液晶画面に残りの充電時間が表示されます。バッテリー残量表示の周りの表示灯が時計回りに回転して入力 の電力も表示します。

5.本製品の清掃方法を教えてください。

乾いた柔らかい布などで拭き掃除を行ってください。

6.製品の保管方法を教えてください。

製品保管時は、製品のメイン電源がオフになっていることを確認したうえで、乾燥した風通しのよい場所で保管し、高温多湿な場所で保管しないようにしてください。また、長期間製品を使用しない場合は、製品の使用寿命の低下を防ぐために、3ヵ月に1回の頻度でバッテリーを30%まで放電してから、再度60%まで充電することを推奨しています。

7.本製品を飛行機に乗せることはできますか?

飛行機に乗せることはできません。

5. 異常表示と対応方法

	異常表示	₹	異常タイプ	対応方法
_	OVERLOAD	アイコン点滅	USB-A過負荷保護	該当ポートから電気製品を外すことで 自動で復旧します。
-	OVERLOAD	アイコン点滅	USB-C過負荷保護	該当ポートから電気製品を外すことで 自動で復旧します。
RECHARG	SING TIME 🎚 🖟	アイコン点滅	バッテリー充電高温保護	バッテリーの温度が正常な値まで 下がると自動で復旧します。
Ī	[*	アイコン点滅	 バッテリー放電高温保護 	バッテリーの温度が正常な値まで 下がると自動で復旧します。
RECHARG	GING TIME 🗓 🖟	アイコン点滅	 バッテリー充電低温保護 	バッテリーの温度が5℃以上に 上がると自動で復旧します。
Ī	*	アイコン点滅	バッテリー放電低温保護	バッテリーの温度が-12℃以上に 上がると自動で復旧します。
₩ 50Hz	OVERLOAD	アイコン点滅	AC出力過負荷保護	該当ポートから電気製品を外した後に再起動することで復旧します。電気製品を接続する際は、必ず定格電力の範囲内で使用してください。(X-Boostモードでの電気製品の電力制限についてはX-Boost機能の紹介ページをご確認ください)。
₩ 80Hz	} *	アイコン点滅	AC高温保護	製品の放熱口に異常がないかをご確認ください。異常の原因を取り除いた後、温度が正常な値まで下がると自動で復旧します。
■ 50Hz	*	アイコン点滅	AC低温保護	環境温度が正常な値まで上がると 自動で復旧します。
	\$	アイコン点滅	ファンの詰まり	ファンに異物が詰まってないか確認してください。異物が詰まっている場合、電源をオフにして異物を取り除いてください。
0	OVERLOAD	アイコン点滅	シガーソケット 過負荷保護	該当ポートから電気製品を外すことで 自動で復旧します。
0	Į ∗	アイコン点滅	シガーソケット 充電高温保護	製品の温度が正常な値まで下がると 自動で復旧します。
Ī		アイコン点灯	バッテリーの故障	EcoFlowアフターサポートまで お問い合わせください。

本製品の使用中に警告アイコンが表示された場合、製品の再起動を行ってください。再起動後も依然として警告アイコンが表示されている場合は、すぐに使用を中止してください(充放電を行わないでください)。

以上の内容に従って対処しても、なお異常がある場合はEcoFlowアフターサポートへお問い合わせください。

6. 同梱物



製品本体



専用AC充電ケーブル



専用シガーソケット 充電ケーブル



DC5521-DC5525 ケーブル



ユーザーマニュアル & 保証書

7. メンテナンスとケア

- 1.20°C~30°Cの環境下で使用および保管することを推奨しています。湿気の多い場所や水に濡れる可能性のある所、 熱源の近くや金属類に近づけないように保管してください。
- 2. 長期間保管する場合は3ヵ月に1回の頻度で充放電(30%まで放電してから60%まで充電)を推奨しています。
- 3. 安全面を考慮し、本製品を45°C以上、または-10°C以下の環境下で保管しないでください。
- 4. バッテリー寿命への影響を考慮し、20℃~30℃の環境下での使用を推奨しています。
- 5. 製品使用後にバッテリー残量が1%以下まで低下している場合、60%まで充電してから保管してください。バッテリー 残量が著しく低下した状態で長期間保管した場合、バッテリーに修復不可能な損傷が発生し、製品の使用寿命の低 下を引き起こします。
- **6.** バッテリーが著しく低下した状態で長期間保管した場合、製品はディープスリープモードに移行するため、再度使用する前に製品を充電してディープスリープモードから解除する必要があります。

